

# 宮崎県感染症週報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

## 令和6年第20週の発生動向

### トピックス

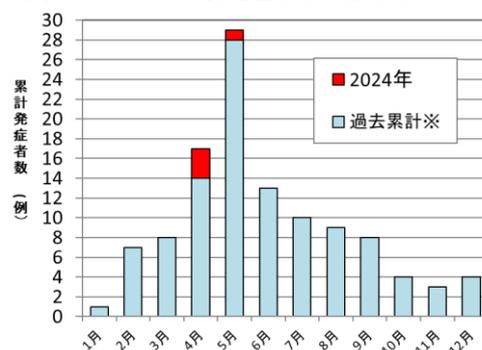
#### 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

(全数報告の感染症) の報告が宮崎市保健所管内からあった。患者は80歳代の女性で、ダニの刺し口があった。県内での報告は、累計113例となった。

#### 県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	5	26	42	30	6

県内のSFTS月別発症者数(届出開始以降)



※2013年3月から2023年まで

### 全数報告の感染症 (20週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。
- 2類感染症：結核2例。
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例。
- 4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例。
- 5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、梅毒7例、百日咳2例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	結核性胸膜炎	呼吸困難
		都城	90歳代	女	肺結核及び結核性胸膜炎	痰、発熱
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	0~4歳	女	—	腹痛、水様性下痢、嘔吐、発熱、O26(VT1)
4類	重症熱性血小板減少症候群	宮崎市	80歳代	女	—	発熱、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、刺し口
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	日南	80歳代	女	—	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎
		宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	丘疹性梅毒疹
			20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	多発性毛包炎様症状、単純ヘルペス様症状
			60歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	鼠径部リンパ節腫脹
			20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	陰部潰瘍、子宮頸部潰瘍
百日咳	高鍋	日南	5~9歳	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み、
		高鍋	5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、

## □ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 811 人(定点当たり 21.5)で、前週比 131%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び手足口病で、減少した疾患は特になかった。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

#### 【新型コロナウイルス感染症】

報告数は 137 人(2.4)で、前週比 119%と増加した。中央(6.5)、高千穂(4.5)、延岡(3.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は 15 歳未満が約 3 割だった。

#### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

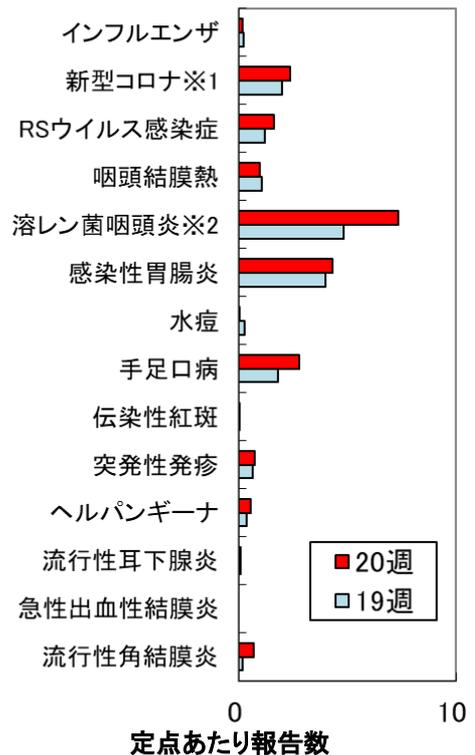
報告数は 263 人(7.3)で、前週比 152%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.2)の約 5.9 倍であった。日南(12.0)、延岡(9.3)、都城(9.0)、高鍋(9.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 3 歳から 7 歳が全体の約 6 割を占めた。

#### 【手足口病】

報告数は 100 人(2.8)で、前週比 154%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.1)の約 1.4 倍であった。日南(6.0)、延岡(4.8)、中央(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 6 ヶ月から 2 歳が全体の約 8 割を占めた。

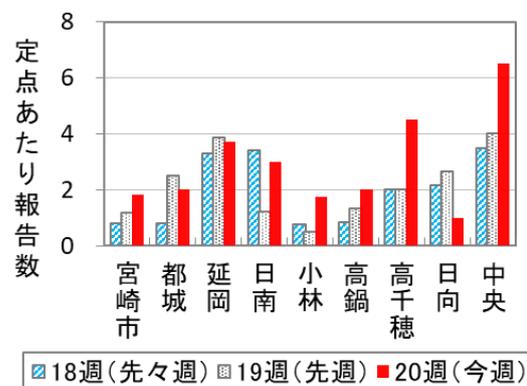
\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

《前週との比較》

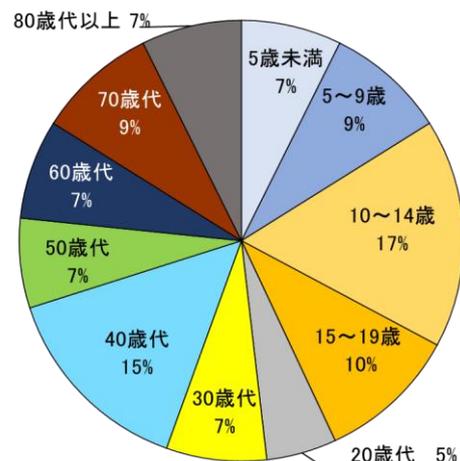


※1 新型コロナウイルス感染症  
※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

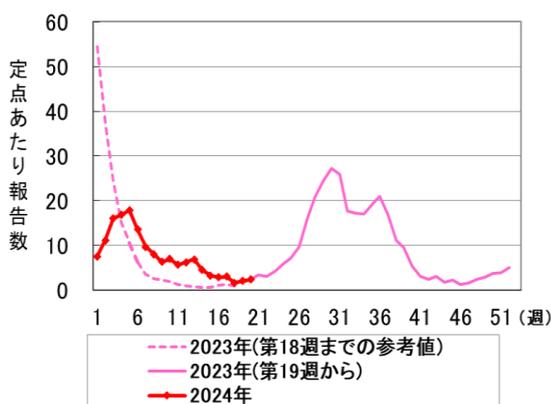
新型コロナウイルス感染症  
保健所別推移(3週分)



新型コロナウイルス感染症年齢群別グラフ(第20週)

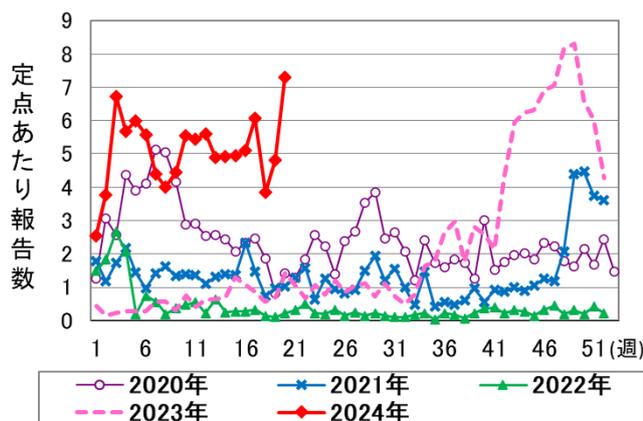


新型コロナウイルス感染症 発生状況

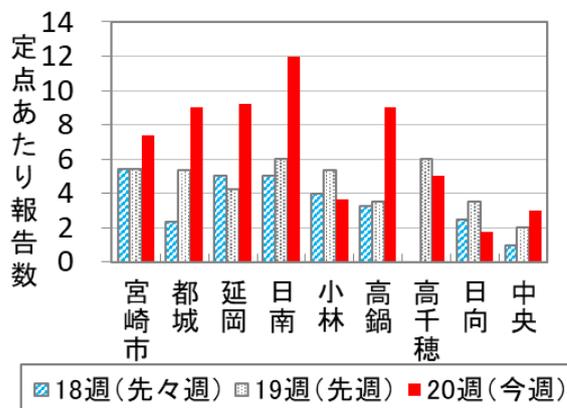


※新型コロナウイルス感染症の第1週~第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

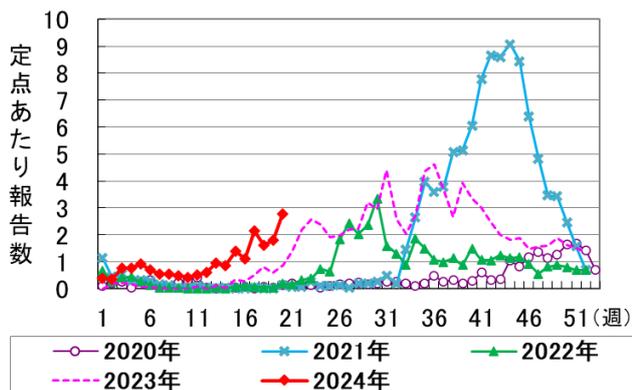
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



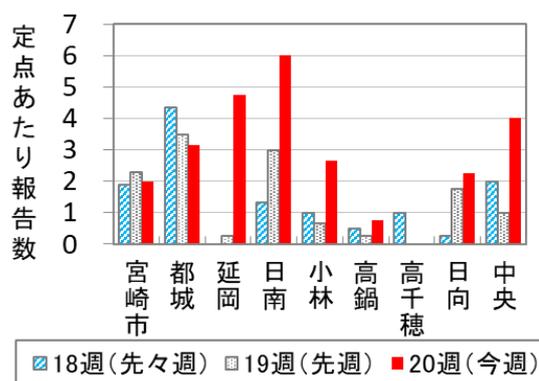
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



### 手足口病 発生状況



### 手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

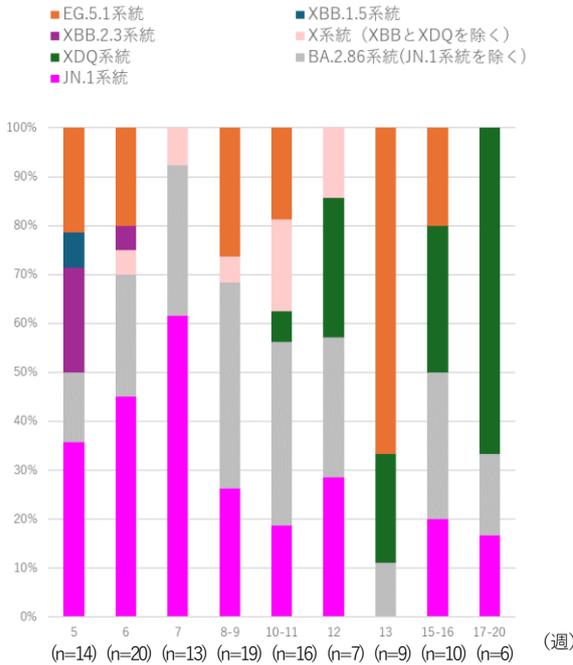
### ★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0)
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.3)
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(12.0) 手足口病(6.0)
小林	なし
高鍋	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0)
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\*流行警報レベル開始基準値\*  
 ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)  
 ・手足口病(5)

## □新型コロナウイルスゲノム解析結果情報（衛生環境研究所微生物部）

### 新型コロナウイルスゲノム解析週と検出系統の割合



○第17-20週でXDQが約67%を占め、BA.2.86系統は約33%を占めている。

※XDQ系統は、BA.2.86.1とFL.15.1.1 (XBB.1.9.1の子孫株)の組換え体で、現在、日本で流行している。

BA.2.86系統はBA.2系統の亜系統で、スパイクタンパク質はBA.2系統に比較して30以上、XBB.1.5系統に比較して35以上のアミノ酸の違いがある。

ゲノム解析は概ね前週の検体を用いて実施している。なお、解析検体数が多くない場合は割合の変動が大きくなる。

衛生環境研究所においては、県内医療機関の協力のもと、新型コロナウイルスのPCR陽性となった検体を毎週収集し、ゲノム解析を実施している。

## 📊 全国 2024 年第 19 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	221 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	29 例	腸チフス	2 例		
4類感染症	E型肝炎	4 例	A型肝炎	9 例	重症熱性血小板減少症候群	4 例
	つつが虫病	4 例	デング熱	5 例	日本紅斑熱	15 例
	レジオネラ症	38 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	30 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	5 例	クリプトスポリジウム症	1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	36 例	後天性免疫不全症候群	16 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	52 例	水痘(入院例)	7 例	梅毒	160 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	4 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 例
	百日咳	19 例				

### □ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比129%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は新型コロナウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎及び手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

新型コロナウイルス感染症の報告数は13,652人(2.8)で前週比122%と増加した。沖縄県(12.0)、鹿児島県(4.6)、岩手県(4.5)からの報告が多く、年齢群別では15歳未満が全体の約2割を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は11,114人(3.5)で前週比132%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.83)の約4.3倍であった。山形県(8.5)、鳥取県(8.0)、北海道(6.0)からの報告が多く、年齢群別では4歳から7歳が全体の約4割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71 定点医療機関)

2024年 第20週(05月13日～05月19日)

疾病名		第19週	第20週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	11	10	1	6	1		2				
	定点当り	0.19	0.17	0.06	0.60	0.14	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	115	137	29	20	26	15	7	12	9	6	13
	定点当り	1.98	2.36	1.81	2.00	3.71	3.00	1.75	2.00	4.50	1.00	6.50
RSウイルス感染症	報告数	42	58	35	5	4	4		5		5	
	定点当り	1.17	1.61	3.50	0.83	1.00	1.33	0.00	1.25	0.00	1.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	37	35	18	4	3	6		1	1	2	
	定点当り	1.03	0.97	1.80	0.67	0.75	2.00	0.00	0.25	1.00	0.50	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	173	263	74	54	37	36	11	36	5	7	3
	定点当り	4.81	7.31	7.40	9.00	9.25	12.00	3.67	9.00	5.00	1.75	3.00
感染性胃腸炎	報告数	143	155	52	34	7	16	22	6		17	1
	定点当り	3.97	4.31	5.20	5.67	1.75	5.33	7.33	1.50	0.00	4.25	1.00
水痘	報告数	10	1	1								
	定点当り	0.28	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	65	100	20	19	19	18	8	3		9	4
	定点当り	1.81	2.78	2.00	3.17	4.75	6.00	2.67	0.75	0.00	2.25	4.00
伝染性紅斑	報告数	1	1		1							
	定点当り	0.03	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	23	26	7	6	3	1	3	3		3	
	定点当り	0.64	0.72	0.70	1.00	0.75	0.33	1.00	0.75	0.00	0.75	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	12	19	3	4	7		3			1	1
	定点当り	0.33	0.53	0.30	0.67	1.75	0.00	1.00	0.00	0.00	0.25	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	2					2				
	定点当り	0.08	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	4	4								
	定点当り	0.17	0.67	1.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2024年 第1週～20週 保健所受理分)

2類感染症	結核	33例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	18例(1)		
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	1例
	つつが虫病	14例	日本紅斑熱	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7例(1)	後天性免疫不全症候群	2例
	侵襲性肺炎球菌感染症	5例	水痘(入院例)	3例
	播種性クリプトコックス症	1例	百日咳	34例(2)
			重症熱性血小板減少症候群	4例(1)
			レジオネラ症	5例
			クロイツフェルト・ヤコブ病	2例
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例
			梅毒	67例(7)

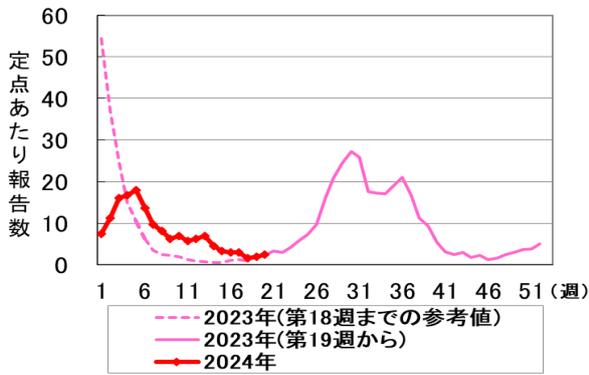
( )内は今週届出分、再掲

# 新型コロナウイルス感染症情報 《県内第 20 週、全国第 19 週（再掲）》

## □ 県内第 20 週 新型コロナウイルス感染症発生動向

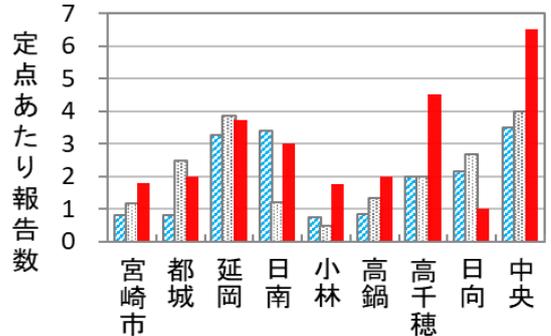
5月13日～5月19日までの1週間で137人(2.4)の報告があった。前週比119%と増加し、中央(6.5)、高千穂(4.5)、延岡(3.7)保健所管内からの報告が多かった。

新型コロナウイルス感染症 発生状況



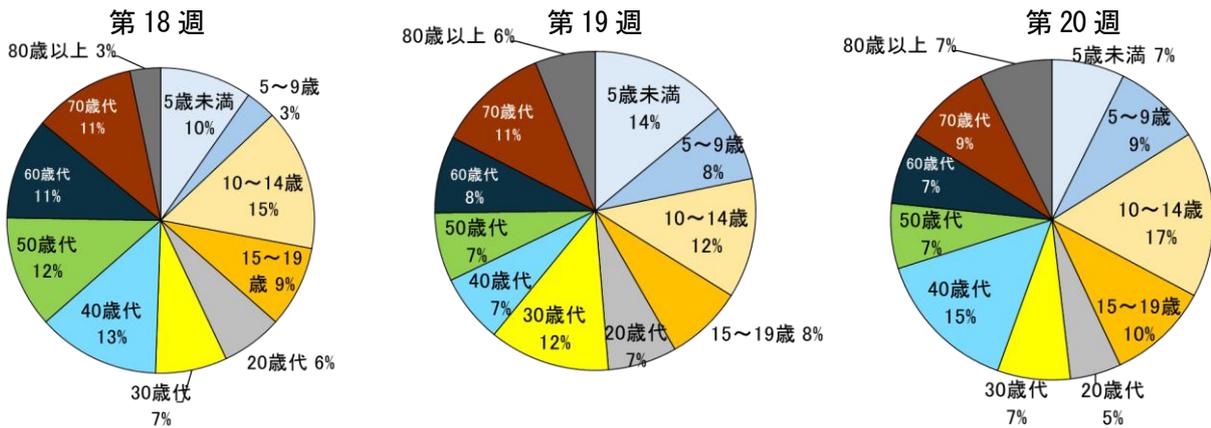
※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)

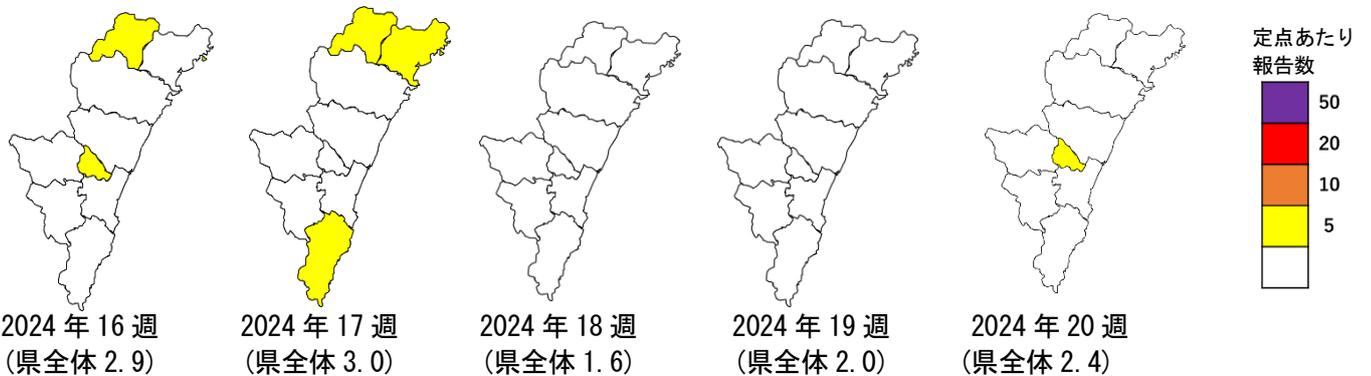


■ 18週(先々週) ■ 19週(先週) ■ 20週(今週)

新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ



保健所別新型コロナウイルス感染症流行マップ 2024年第16週～2024年第20週



\* 県独自の基準によるもの

## □ 全国第 19 週 新型コロナウイルス感染症発生動向

5月6日～5月12日までの1週間で13,652人(2.8)の報告があった。前週比122%と増加し、沖縄県(12.0)、鹿児島県(4.6)、岩手県(4.5)からの報告が多かった。年齢群別では15歳未満が全体の約2割を占めた。